

8月1日（水）

スワンクリスチャンでの生活が最終日となりました。予報どおり雨。この冬一番の寒い日だそうです。

朝の英語の授業では、YES, NO を使わずに文章で答える、質問する側はどんどん質問していくという形式で、なかなか難しそうでした。

最後の recess、バディクラスの授業を受け、午後からはホストファミリーに気持ちを込めた手紙を書こうと、持ってきたカードに英語で書きました。出来上がった文章は、リサ先生にチェックをしてもらいました。



英語の授業です



日本語クラスの12年生と自撮り



ホストファミリーに手紙を書いています

フェアウェルパーティでは、代表の挨拶と藤蔭青春を披露しました。その後、トリッシュ先生から1人1人に終了証が渡されました。みんな笑顔でした。最後の夜を、バディと会話したり写真を撮ったりしていました。



代表生徒のお礼の言葉



藤蔭青春を披露

オーストラリアで色々な事を学びました。” sorry” ” thank you” ” please” の大切さ。日本に帰っても、この気持ちは持ち続けて欲しいと思います。今年もホストファミリーに恵まれ素晴らしい体験が出来たと思います。明日朝早くパスを発ちバンコクに迎えます。8月3日（金）7時に関西国際空港に到着します。